



7月のほけんだより

令和3年7月8日

やまだこども園

看護師 森・音丸



日に日に日差しが強くなり、心弾む夏がやってきました。体調が思わしくない時には、無理せずしっかり休息をとり、気温の変化に対応できるように、健康管理に十分気をつけていきましょう。

夏に多い感染症

ウイルス感染によって起こる病気です。
他人への感染力も強いので、
必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、
口の中の水ほう、口内炎が特徴です。
症状が軽ければ1～4日くらいで
解熱します。



プール熱

プールで感染することもあり、
高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、
目の充血やかゆみなど
結膜炎のような症状も出ます。
食事は消化のよい物を食べましょう。



手足口病

手の平、足の裏、口の中に
水ぼうがで、
発熱することもあります。
食事は喉越しのよい物を
食べましょう。



流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く
目やにや涙が出ます。
周りの人への感染源となるので、
タオルは共有しないようにしましょう。

水遊びが始まります

子どもたちが大好きな夏がやってきました。園
では、安全に配慮し水遊びを始めたいと思いま
す。水遊びは、意外と体力を消耗するため、夜は
早めに寝かせるなど、疲れを残さないようお願い
します。園でも子どもの様子をよく見ていきます
が、体調面など心配な時には保育教諭、看護師に
ご相談して下さい。

※毎日プールカードに検温・○×の記入をお願い
します。



「いつもとちがう」
ことがあったら
お知らせください!

下痢などの体調不良はもち
ろん、朝起きたときのきげん、
顔色、食欲など。



つめは短く切ってください!

つめが伸びていると、引っかかって
けがをしたり、お友達をひっかいてし
まったりと、思わぬけがを招きます。